

こんな活動です

子どもの安全安心な居場所を設け、地域全体で心豊かで健やかな子どもを育む

栃木県壬生町	●活動名	●関係する学校名
	羽生田小学校放課後子ども教室	壬生町立羽生田小学校

協働活動開始年度	平成 31 年度	学校運営協議会	指定・設置日	地域学校協働本部	有
			平成29年9月20日設置		
活動区分	学校支援活動	—	—	—	—
	—	—	放課後子供教室	—	—
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	—	地域学校協働活動推進員等の数	—	1人
	—	—	—	—	—
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用	無
	21人	—	—	—	—
参考URL	http://www.mibu.ed.jp/eshanyuda/				
●連絡先	壬生町教育委員会事務局生涯学習課	☎	0282-81-1873		



●活動の概要・経緯

令和元年5月より始まり、週に2回実施している。同年、放課後児童クラブも設置され、放課後における子どもたちの安全安心な居場所を作るとともに、体験活動の場となっている。

町全体としても平成29年度に学校運営協議会を設立し、令和2年度からは地域学校協働本部を設立する等、学校・地域住民や保護者・行政・関係機関や団体等がパートナーとして互いに連携・協働していけるよう教育体制の構築を図っている。また、地域と学校がそれぞれの活動を統合化・ネットワーク化し、組織的で安定的な活動を推進する体制の構築も行っている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 平日は集団下校を行っているため、放課後子ども教室は16時ごろまでの実施となるが、基本的に全ての児童が参加するため、毎回の出席率が90～100%となっている。また、見守りとして保護者が中心となって関わっているため、子どもたちも活動に対して積極的に取り組むことができている。
- 活動には地域の方が積極的に参加し、学校だけでは学べないことが多く学べるため、地域と学校とのつながりも強くなっている。
- 児童から学習の時間を設けて欲しいとの声があり、体験活動の場というだけでなく、学習支援の場にもなっている。

【実施に当たっての工夫】

放課後子ども教室終了後、集団下校を引き続き実施することで、活動にメリハリをつけることができるとともに、児童の高い参加率に繋がっている。また、放課後児童クラブとの連携を図ることで、放課後子ども教室の終了からスムーズに移行することができる。

【関係機関・団体等との連携状況】

- ・放課後児童クラブとの一体型の取り組み
- ・町内施設職員による講座

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・毎回の児童の出席率が90～100%。
- ・地域住民の参加率が増加。
- ・みんなで宿題をすることで、学力の向上につながる。
- ・運動会のような学校行事においても自治会や保護者の協力のもと、地域が一丸となって学校行事を盛り上げるようになっている。

●その他

町内の地域おこし協力隊や地域住民の協力のもと、幅広い活動を行っている。



スラックライン



先生の肉筆のお手本を見ながらの書道